

## 病院の概要

- 病床数 372床
- 医師数（研修医を除く） 72名（うち指導医数 21名）
- 研修医数 1年目 5名 2年目 3名
- 研修医の主な出身大学 北里大学・名古屋大学
- 診療科 内科 神経内科 呼吸器内科 消化器内科 循環器内科  
腎臓内科 内分泌・代謝内科 リウマチ・膠原病内科  
精神科 小児科 外科 消化器外科 呼吸器外科  
乳腺外科 整形外科 形成外科 脳神経外科 皮膚科  
泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科  
リハビリテーション科 放射線科 麻酔科 救急科 病理診断科（全27科）
- 1日平均外来患者数 714名 ● 1日平均入院患者数 245名
- 主な認定施設 ・災害拠点病院 ・埼玉DMAT・埼玉SMART（特別機動援助隊）指定病院  
・厚生労働省 臨床研修指定病院 ・日本医療機能評価機構認定病院  
・地域医療支援病院 ほか



## 研修プログラムの特色

臨床研修医が2年間に習得する必要がある「臨床研修の到達目標」を満たすと同時に、各診療科の臨床研修の到達目標を定め研修医による自己評価と指導医による評価を行い適切、かつ、良質な研修を提供できるよう配慮しています。また、少人数制による密度の高い指導体制を敷いています。

専門分化した医療技術を習得する前段階として、全人的な初期治療のできる臨床医を育成することを目標としており、特にプライマリ・ケアに重きを置き、救急医療疾患に広く対処できるような医師を目指します。また、法人の取り組みとしてのチーム医療教育ができるプログラムです。

1年次は、内科、麻酔科、救急科及び選択必修科目（外科、産婦人科、小児科、精神科のうち1科目）。2年次は、総合内科系コース及び外科系コースの2コースからの選択となり、両コースとも自由選択枠があり、将来の専攻等を考慮し診療科及び研修先を各自で組み立てることができます。



## プログラム 例 北里大学メディカルセンター臨床研修プログラム（募集定員5人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	内科						救急科			麻酔科		選択必修
2年目(総合内科系コース)	内科						自由選択					地域医療
2年目(外科系コース)	外科						自由選択				救急科	地域医療

〈1年次〉 内科6か月、麻酔科2か月、救急外来3か月、選択必修1か月（外科、産婦人科、小児科、精神科より1科目を選択）

〈2年次〉 総合内科系コース及び外科系コースから選択。

①総合内科系コース 内科5か月、地域医療1か月、自由選択6か月

②外科系コース 外科5か月、救急科1か月（東京ベイ浦安市川医療センター）、地域医療1か月、自由選択5か月。

両コース共に自由選択枠については、当院を含め北里大学病院、北里大学東病院、北里大学北里研究所病院及び東京ベイ浦安市川医療センターの各診療科において原則として1か月単位で選択し協力病院との調整により決定します。将来の専攻等を考慮し診療科及び研修先を各自選択することができます。

## 研修医の処遇

- 給 与 ▶ 1年次：約30.2万円/月 2年次：約33.77万円/月  
賞与（年2回支給） 1年次：20万円（上限額） 2年次：40万円（上限額）
- 諸手当 ▶ 住宅手当、宿日直手当、救急手当等
- 保 険 ▶ 私学共済保険、私学共済年金、労災補償保険、雇用保険
- 勤務時間 ▶ 8時30分～17時
- 当 直 ▶ あり（3～4回/月程度）
- 休 暇 ▶ 日曜日、祝日、第2・第4土曜日、年末年始（12月29日～1月3日）、  
創立記念日（11月第一土曜日）、有給休暇（1年次：12日 2年次：16日）、  
夏季5日、その他慶弔時
- 宿 舎 ▶ あり（自己負担：10,000円+電気代）

## 主な臨床研修協力病院・協力施設

- ・北里大学病院
- ・北里大学東病院
- ・北里大学 北里研究所病院
- ・埼玉県済生会鴻巣病院
- ・東京ベイ・浦安市川医療センター
- ・渡辺医院
- ・サンビレッジクリニック鴻巣

## 当院の魅力

### スキルアップ支援と コミュニケーションの充実

当院では医師を中心に様々なメディカルスタッフの協力により、研修医のスキルアップに重要な勉強会を多数開催しています。職種間の垣根も低いので多職種とのコミュニケーションがとりやすい環境です。

職種をこえて研修をサポートします！

- 例) 輸液療法・ルート・ポンプの扱い方 (主催：看護部)
- 日本肝癌研究会提唱の肝細胞癌診断アルゴリズム (主催：放射線部)
- 検査技師による採血指導 (主催：検査部)
- 血液像の読み方 (主催：検査部)
- 抗菌療法のABC (感染対策室)・・・等々

全診療科が同じ医局を使用しており、そこに研修医の机を配置することで、診療科の垣根を越えたコミュニケーションがとりやすい環境です。上級医との信頼関係も築きやすく、「相談しやすい・コミュニケーションがとりやすい」と研修医から好評です。医局とは別に「臨床研修医室」も設けているため研修医だけの環境もあり、適宜自分の時間を確保できるよう配慮しています。



### 研修責任者から

北里大学メディカルセンターは 埼玉県央地区の地域医療を支える北里大学の関連施設です。高度先進医療と回復期・緩和医療を完結する大学病院群 (相模原)、都市型急性期・予防医学の北里研究所病院 (白金) との連携と協体制度を組み、3つの特徴を生かした初期研修プログラムを提供しています。将来の専攻科が未定、地域医療も先進医療も見たいなど研修医や学生の皆さんのニーズは様々だと思います。それらの希望に叶うような自由度の高い選択研修を行うことでキャリア形成をお手伝いしたいと思います。



臨床研修センター長  
坂東 由紀

指導体制には北里大学や他大学で専門医指導を行ってきた広い視野に立つ指導医・上級医が配置され、一部の診療科を除くほぼ全領域の研修が可能になっています。薬学部・医療衛生学部・看護学校からの学生実習もあり、本学の特徴でもある診療科の壁を越えたチーム医療を勉強する良質な研修を目指します。多くの意欲溢れるレジデントの参加を期待しています。

### 先輩研修医から

当院は大学病院の専門性を兼ね備え、埼玉圏央地域に根付いた病院であり common disease から専門性の高い疾患まで幅広い症例を経験できます。



研修医1年目  
中里 友香

私もこの1年間だけで救急外来においても、入院患者さんにおいても数多くの症例を経験させていただきました。大学病院よりも規模が小さく少人数な分、様々な科の先生方やメディカルスタッフとの距離が近く、毎日たくさんのご指導いただいています。また、神奈川県北里大学病院での研修も可能であり、3次救急やさらに専門的な症例を学ぶこともでき、個々に合わせた研修ができます。

豊かな緑に囲まれた病院で、心温かいスタッフと共にお待ちしております！是非一緒に働きましょう！！

### 女性医師支援コーナー

※保育園「オレンジハウス」

豊かな自然環境を背景に自由保育思想を取り入れ、のびのびと子供の個性を育む保育園「オレンジハウス」。

子供の成長に合わせた教育システムや多彩な年間行事も充実。仕事と家庭生活の両立を図る当院スタッフの力強い支えとなっています。

夜勤の仕事に携わる職員の要請に応じ、週2回の夜間保育も実施。安心して仕事が継続できるよう、バックアップ体制も万全です。

※病児保育室あり (定員：3名)



### 連絡先 北里大学メディカルセンター

人事課教務係

〒364-8501 北本市荒井6-100

TEL 048-593-1212(代表) FAX 048-593-1239

E-mail k-rinsho@kitasato-u.ac.jp

URL http://www.kitasato-u.ac.jp/kmc-hp/

アクセス JR高崎線北本駅からバス約10分

### 病院見学、その他イベント・説明会等の情報

- 病院見学 随時受付中です。  
いつでもお気軽にご連絡ください。